2026 年 4 月版
重要情報シート

販売会社：スターツ証券株式会社

この資料は、保険商品の内容のすべてが記載されているものではありません。保険商品のご検討ならびにご契約の際には、「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」、「ご契約のしおり－定款・約款」等を必ずご確認ください。

この商品は住友生命を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、また、元本割れすることがあります。

１．商品等の内容(当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています)

金融商品の名称・種類	たのしみ未来グローバル たのしみ未来グローバル＜学資積立プラン＞ (予定利率変動型５年ごと利差配当付指定通貨建個人年金保険)
組成会社(引受保険会社) 販売委託元	住友生命保険相互会社
金融商品の目的・機能	【目的】 ・外貨と長期積立のメリットを活かした資産形成ができる指定通貨建の平準払個人年金保険です。 【機能】 ・告知不要でご加入いただけます。 ・指定通貨を米ドル、豪ドルより選択できます。 ・保険料を一定額の円貨(円貨払込額)でお払い込みいただき、毎月、指定通貨に換算して積み立てます。 ・予定利率を毎月見直します。予定利率は 1.50%を最低保証します。 ・保険料払込期間中の死亡保障を既払込保険料相当額とし、年金受取額を大きくしています。 ・保険料積立金額を年金原資として、年金をお支払いします。 ・たのしみ未来グローバル＜学資積立プラン＞は教育資金の積み立てにご活用いただけます。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	・この商品は以下のご意向があるお客さまを念頭に組成しています。 －長期(10 年以上)で指定通貨建での資産形成を目的としたお客さま －為替変動リスクを理解でき、元本割れを許容できるお客さま －余裕資金の範囲内で保険料を払い込んでいただけるお客さま (長期の保有を想定して組成している商品のため、契約日から解約日までの期間が短い場合、運用による成果が十分に得られなかったり、元本割れする可能性が高まったりするため十分ご留意ください。)
パッケージ化の有無	・この商品は、外貨での「運用」機能と、「保障」機能を組み合わせた商品です。 ・他の金融商品を個別に購入することにより、全く同一の機能は得られないものの、類似の機能を得られる可能性があります。 ・詳細については、必ず各金融商品の契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)やご契約のしおり、商品パンフレット等をご確認ください。
クーリング・オフの有無	・クーリング・オフ(＊1)の適用があります。 ・ご契約の申込日または「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報)」の交付日のいずれか遅い日から、その日を含めて8日以内であれば、書面または電磁的記録(＊2)によりクーリング・オフができます。 (＊1)「クーリング・オフ」とは、ここでは「申込みの撤回」および「契約の解除」のことをいいます。 (＊2)電磁的記録による申し出の主たる窓口として住友生命ホームページに専用フォームを設置しています。

(質問例)

① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2．リスクと運用実績(本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります)

損失が生ずるリスクの内容	【為替変動リスク】 ・円貨払込額を指定通貨に換算した保険料は、住友生命所定の為替レートの変動に応じて、毎月増減します。また、為替レートの変動により、「死亡給付金・解約返戻金等を請求時の為替レートで円換算した金額」や「年金原資を年金支払開始日の為替レートで円換算した金額」が、実際にお払い込みいただいた円貨払込額の合計額を下回り、損失が生じるおそれがあります。 ・為替レートの変動がなかった場合でも、為替手数料分のご負担が生じます。
	【解約時の元本割れリスク】 ・解約返戻金額は、指定通貨建でも既払込保険料相当額を下回ることがあります。
〔参考〕 為替レートの騰落率	【米ドル】 最大 30.4%　 最小▲16.0%　 平均 2.5% 【豪ドル】 最大 27.6%　 最小▲18.4%　 平均 0.7% ※2015 年 11 月～2025 年 10 月までの 10 年間の各月末における過去 1 年間の騰落率 ※住友生命が指標として指定している金融機関の公示値をもとに作成
〔参考〕 解約返戻金推移(率)	ご提案内容説明書(設計書)をご確認ください。

※損失リスクの内容の詳細は「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の契約概要「為替リスクについて」「解約返戻金について」に記載しています。

(質問例)
④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。
⑥ この商品は元本が保証されているか説明してほしい。
⑦ 為替レートの変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
⑧ 金利の変動と損失がどのように関係するのか説明してほしい。
⑨ 実質的利回りなどのリターンではなく、保険商品としての機能やメリット(デメリット)について説明してほしい。

3．費用(本商品の購入または保有には、費用が発生します)

購入時に支払う費用	【保険料払込期間中にかかる費用】(＊1) ・死亡保障や契約の締結・維持に必要な費用を保険料や保険料積立金から毎月差し引きます(別途お払い込みいただくものではありません)。 【据置期間中にかかる費用】(＊1) ・死亡保障や契約の維持に必要な費用を保険料積立金から毎月差し引きます(別途お払い込みいただくものではありません)。 (＊1)これらの費用は、被保険者の年齢、性別、払込期間、経過期間によって異なりますので表示しておりません。また、円貨払込額が住友生命所定の金額を上回る場合、保険料割引制度が適用され、ご負担いただく費用が割り引かれます。 【年金支払期間中にかかる費用】 ・年金を管理するための費用であり、年金額に対し年金支払開始日における住友生命の定める率を乗じた金額を、毎年、年金支払開始日の応当日に差し引きます(2026 年 4 月時点の年率は 1.0%です。今後変更することがあります)。
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。
解約をした場合の費用 (解約控除など)	ご契約当初 10 年間、解約返戻金額を計算する際は、保険料積立金相当額に一定割合(契約日からの経過年数(＊2)に応じた所定の控除率：31.0%～0.03%)を乗じた金額を差し引きます(解約控除)(＊3)。 (＊2)実際に保険料(円貨払込額)が払い込まれている期月までの期間で判定します。 (＊3)保険料払込期間中、計算された金額が既払込保険料相当額を上回る場合、 既払込保険料相当額を解約返戻金としてお支払いします。
通貨の換算に関する費用	円を指定通貨に、または、指定通貨を円に換算するとき、1 指定通貨あたり 50 銭の費用が発生します。詳細は、次表「特約を付加した場合等の費用」に記載しています。

<table>
<tr><td>特約を付加した場合等の費用</td><td>以下の取扱いにおいて住友生命所定の為替レートを適用します。この為替レートには為替手数料(下表の TTM との差額)が反映されており、手数料はお客さま負担となります。
<table>
<tr><th>特約名等</th><th>為替レート</th><th>適用日</th></tr>
<tr><td>保険料円貨払込特約
(円貨払込額指定型)
※本特約は付加必須です。</td><td>TTM＋50 銭</td><td>第 1 回円貨払込額：住友生命が円貨払込額を受け取った日の前日(＊4)
第 2 回以後の円貨払込額：払込期月前月末日(＊4)</td></tr>
<tr><td>円貨支払制度
※本制度は主契約に組み込まれています。</td><td>TTM－50 銭</td><td>年金：年金支払開始日以前にご請求があった場合は年金支払開始日(＊5)
死亡給付金、解約返戻金：書類でご請求された場合は住友生命の定める書類が住友生命に到着した日(＊5)
スミセイダイレクトサービスで解約をご請求された場合はご請求された当日(＊5)</td></tr>
</table>
(＊4)住友生命が指定する金融機関の休業日の場合は、その日の直前のその金融機関の営業日
(＊5)住友生命が指定する金融機関の休業日の場合は、その日の直後に到来する金融機関の営業日</td></tr>
</table>

※上記以外に生ずる費用を含めて詳細は「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の注意喚起情報「お客さまにご負担いただく費用は以下のとおりです。」に記載しています。

(質問例)
⑩ 私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
⑪ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4．換金・解約の条件(本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

・解約はいつでも可能です。
・解約返戻金額を計算する際は、解約控除により、指定通貨建でも既払込保険料相当額を下回ることがあります。
・解約返戻金等を円貨で受け取る場合には、請求時等の為替レートを適用するため、為替レートの変動の影響を受け、損失が生じるおそれがあります。

※詳細は「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の契約概要「為替リスクについて」、注意喚起情報「契約後(解約と解約返戻金)」に記載しています。

(質問例)
⑫ 私がこの商品を解約した場合、解約控除や市場金利の変動、為替レートの変動が解約返戻金にどのように影響するのか説明してほしい。

5．当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

販売等に伴い組成会社から受領する手数料
当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、この商品の組成会社(引受保険会社)から、募集および契約の維持・管理に対する対価として、以下の手数料をいただきます。
・初年度手数料：円貨払込額の総額に対して、2.43%
・継続手数料　：円貨払込額の総額に対して、0.10%(ご契約から 2 年目～最長 5 年目までの間)
※記載の手数料率は 0.01%未満を切り上げています。
※記載の数値は上限を表しており、実際の手数料率は払込期間によって異なります。

組成会社との間の人的関係や資本的関係
当社とこの商品の組成会社である住友生命との間で、資本関係等の特別な関係はありません。

販売会社における業績評価
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価される場合があります。

※利益相反の内容とその対処方針については、「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

https: //www.starts-sc.com/privacy/detail07.html)

(質問例)

⑬ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6．租税の概要(NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください)

保険料	：個人年金保険料税制適格特約('90)を付加した場合、個人年金保険料控除の対象となります。 個人年金保険料税制適格特約('90)を付加しない場合、一般生命保険料控除の対象となります。
解約返戻金	：所得税(一時所得)+住民税の対象となります。ただし、全期前納で契約日から 5 年以内に解約した場合、源泉分離課税の対象となります。
死亡給付金	：契約者・被保険者・死亡給付金受取人の関係により、相続税または所得税(一時所得)＋住民税または贈与税の対象となります。
年金	：所得税(雑所得)+住民税の対象となります。

※NISA、iDeCo の対象とはなりません。税務にかかわる説明は 2026 年 4 月現在の内容で、将来変更されることがあります。

※詳細は「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」の注意喚起情報「諸制度(税金の取扱い)」に記載しています。

7．その他参考情報(契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください)

・ たのしみ未来グローバル・たのしみ未来グローバル＜学資積立プラン＞
「契約締結前交付書面(契約概要／注意喚起情報) 兼 商品パンフレット」
(URL) https://www.sumitomolife.co.jp/lineup/select/other/fi/
※該当する商品および金融機関代理店を選択してください。